

サクラやモモの近くでこんな虫、木くずを見かけたら

通報お願いいたします！



WEB「ひょうごの環境」



黒い体に赤い首

幼虫のフン



↓こんな大きさ
(体長2.5~4cm)



写真提供：埼玉県環境科学国際センター

この虫は「クビアカツヤカミキリ」という**特定外来生物**で、
サクラやモモの樹を枯らします！！

兵庫県自然鳥獣共生課 078-362-3389

クビアカツヤカミキリとは？

サクラ・ウメ・モモ・スモモ等の主にバラ科の樹木を加害するカミキリムシで、特定外来生物に指定されています。詳しくは、WEB「ひょうごの環境」へ



4～10月に幼虫は樹の内部を食べ、木くずと混ざったフン（フラス）を大量に排出しながら成長します。



成虫は5月末～8月に活動し、樹皮に1000個近くの卵を産みます。

フラスの見分け方



クビアカツヤカミキリのフラス
繊維状の木くずが見られない



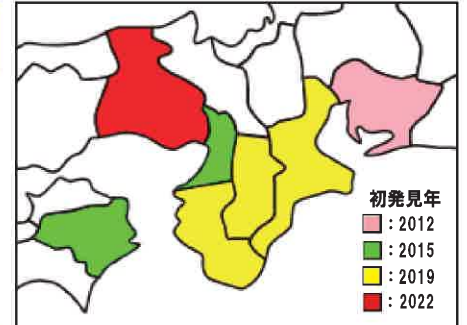
他種のフラス
繊維状の木くずが多く見られる

フラス写真提供：埼玉県環境科学国際センター

被害が出たら・・・

被害にあった樹は、連鎖被害防止のため伐採が必要です。**桜並木をすべて切り倒した事例も国内で報告されています。**

- ①ウメ・モモの果樹園 ➡ **甚大な農業被害**が発生。
- ②公園や街路樹、学校、文化財のサクラ・ウメ ➡ 景観が悪化
「お花見」ができなくなります。



兵庫県近隣の侵入状況（2022年時点）

いつ・どこで見つかったもおかしくありません！！

クビアカツヤカミキリは、車、鉄道に付いて拡大すると考えられています。兵庫県も、令和4年6月に初めて確認されています。



兵庫県（078-362-3389）またはお住まいの自治体窓口にご連絡ください。

- ・発見日時、発見場所、発見時の状況をお知らせください。
- ・可能であれば、写真を撮影してください。
※クビアカツヤカミキリを**生きたまま持ち運ぶことは違法**となります。
- ・死んでいる個体であっても、見つけた場合は連絡してください。

もっと知りたい！
兵庫県の自然

ひょうごの環境
兵庫県の自然環境
総合ページはこちら



外来生物の影響や対策、
法律について知りたい！

ひょうごの環境「外来生物」
兵庫県版ブラックリストや
外来生物法についてはこちら

